

設計革新セミナーの開催のご案内

第 392 回（2007 年 4 月度）例会

主催：東京設計管理研究会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当研究会に対しまして、格別のご支援を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、標記のセミナーを下記要領にて開催いたしますので、ご多忙のことと存じますがご出席下さいますよう、ご案内申し上げます。

なお、セミナーへの出欠の確認をさせていただきますので、別紙「セミナー参加申込書」にご記入の上、FAX又は電子メールにて4月4日(水)必着で担当幹事までご連絡のほどお願いいたします。

敬具

記

1. 日 時 : 2007年 4月11日(水) 14:00 ~ 17:00

2. 開催場所 : (株)ケイアイピー
〒146-0093 東京都大田区矢口 1-5-1
地図詳細別紙
TEL : 03-3756-1100
開催ご担当 : 笹隈 俊一 様

3. プログラム

① 会長挨拶 (14:00~14:10)

② 会場提供企業のご挨拶と企業紹介 (14:10~14:20)

③ 発表 ; (14:20~15:35)
(テーマ) 「技術情報アーカイブについて」

(発表者) 株式会社ケイアイピー
笹隈俊一 様

(発表概要) 情報の電子化が進み、IT (Information technology) による情報管理が社会に容認されて設計管理の手法が大きく変化しました。情報の生成と収集が簡素化され肥大する電子情報の保存管理を電子媒体に依存する形態となりました。技術情報の原点である設計図や生産情報は将来まで残しておかなければならない大切な情報資産です。役に立つ情報を記録保存する理念を「アーカイブ」と定義して、ITにおけるアーカイブの真価とは何かに触れてまいります。

<< 休 憩 >> (15:35~15:50)

④ 発表； (15:50～17:00)

(テーマ) 「コマツ製品の取扱い説明書制作プロセスとシステムの紹介」

(発表者) コマツゼネラルサービス株式会社
資料製作事業本部 企画管理部 システム企画課
副部長 河合直樹 様

(発表概要) コマツが生産し、国内外に出荷される建設機械に必ず添付される取扱説明書の制作について、コマツゼネラルサービスが独自に開発した編集システムである「CAPS」による原稿編集からイラスト制作、翻訳、版下、製本までの制作工程と、資料に記載されている文章・イラスト等の管理が構造的にデータベース化され、シリーズ機種で横断的な編集が可能なシステムの紹介

<< 懇話会は都合により行いません >>

4月度担当幹事：
石川島播磨重工業（株）技術開発本部 品質保証推進部
松前 嘉昭
住所：〒235-8501 横浜市磯子区新中原町1
TEL：045-759-2646
FAX：045-759-2627
E-mail: yoshiaki_matsumae@ihi.co.jp

2007年4月度 TEAC 設計革新セミナー申込書

東京設計管理研究会 4月度担当幹事 松前 嘉昭 行き
FAX:045-759-2627
E-mail: yoshiaki_matsumae@ihi.co.jp

2007年4月度 TEAC 設計革新セミナーに：

出席します

欠席します

会社名：

出席者名：

[現地案内図] 東急 多摩川線「武蔵新田」駅（蒲田駅より2つ目）下車徒歩2分

